

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月27日

計画の名称	広域的な汚泥処理集約に向けた日進市公共下水道事業（水の安全・安心）														
計画の期間	平成31年度　～　令和05年度　（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	日進市														
計画の目標	・日東衛生組合が日進美化センターで行っている日進市と東郷町のし尿処理を隣接する日進市南部浄化センターで受け入れて処理することで維持管理を集約し、合理化を図る。 ・長久手市のし尿も受け入れ、汚泥処理の「広域化・共同化」による効率的な事業運営を図る。 ・し尿受入施設の建設に伴い汚泥量が増加するため、汚泥処理施設の増設を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,897	A	1,581	B	0	C	316	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		16.65	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1当初	R3末	R5末
1	し尿受入施設の建設工事を行う。			
	し尿受入施設建設工事進捗率	0%	100%	100%
	建設工事進捗率（%）＝（実施業務）／（計画業務）			
2	汚泥処理施設の増設工事を行う。			
	汚泥処理施設増設工事進捗率	0%	100%	100%
	増設工事進捗率（%）＝（実施業務）／（計画業務）			
3	平成30年度に策定したストックマネジメント計画に基づき、南部浄化センターの改築・更新を行う。			
	ストックマネジメント計画に基づく南部浄化センター改築・更新工事進捗率	0%	100%	100%
	改築更新工事進捗率（%）＝（実施業務）／（計画業務）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	日進市	直接	日進市	終末処 理場	新設	し尿受入施設建設	南部浄化センターし尿受入施設建設工事（土木・建築工事、機械・電気工事）	日進市	■	■	■			875	－	－	
	A07-002	下水道	一般	日進市	直接	日進市	終末処 理場	新設	汚泥処理施設増設	南部浄化センター重力濃縮施設増設工事（機械・電気工事）	日進市		■	■			80		－	
	A07-003	下水道	一般	日進市	直接	日進市	終末処 理場	改築	汚泥脱水施設改築・更新	南部浄化センター汚泥脱水施設改築工事（機械・電気工事）	日進市		■	■			626		策定済	
												小計						1, 581		
											合計						1, 581			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	日進市	直接	日進市	終末処 理場	－	し尿処理施設撤去	日進美化センター解体・撤去 工事	日進市				■	■	316	－	－	
		広域化・共同化の取り組みが促進される																		
											小計							316		
											合計							316		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	68	338	338	0	30
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	68	338	338	0	30
前年度からの繰越額 (d)	0	21	16	11	0
支払済額 (e)	47	343	343	11	30
翌年度繰越額 (f)	21	16	11	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 広域的な汚泥処理集約に向けた日進市公共下水道事業（水の安全・安心）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 1) 上位計画と整合している。上位計画（名古屋港海域等流域別下水道整備計画、全県域汚水処理適正構想）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 2) 日進市公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 3) 各種事業計画が策定され、適合している。各種事業計画（日進市下水道ストックマネジメント計画）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 4) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②事業の効果 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

計画の名称	広域的な汚泥処理集約に向けた日進市公共下水道事業（水の安全・安心）		
計画の期間	平成31年度 ～ 令和5年度（5年間）	交付対象	日進市

